

会 子宝カウンセラーの

〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通4丁目2-8 4F TEL 078-252-8918

E-mail : kodakara@k-nfnm.tv URL : <http://www.jyousei.net/>

平成二十三年十二月十一日、新大阪にて、第十八回の「子宝カウンセラーの会」が開催されました。

第一部 舌と唇の診断法

医学博士 邵輝

湿邪がテーマです。日本の不妊女性に体が冷えています。温熱療法は流行っていますが、ただ、温めるだけでは効果が出ないです。冷えの原因は東洋医学では、湿邪です。水というのは陰性です。水は冷えて冷たいです。からだの中に水湿という邪気が溜まっています。正しく弁証して診断治療すれば効果が出ます。東洋医学では気血水という三本柱があります。血と水は女性と関係が深いです。からだの中に水が溜まると、水滞・水毒・痰湿となっていくきます。日本は周りが海で湿気が多いです。また、日本には世界中から美味しいものが集まっています。食べ過ぎると痰湿・内湿が生まれます。湿邪がたまると五臓の腎が弱くなります。腎は水の出口です。中国の中医の先生たちは腎虚には六味地黄丸などの補腎の処方を使いますが、実際には六味地黄丸は利水して水を体外に出すことで腎の働きを良くします。鹿茸とか胎盤紫河車などの補腎薬でなく、茯苓や沢瀉などの利水薬で腎の働きを良くします。湿邪をどうやって体外に出していくか？東洋医学の考え

方では、水の出口の一つは肺です。上焦の肺は水の源泉です。肺は呼吸と汗から水を出します。肺と表裏している大腸から便も出します。また、中焦の脾胃も重要です。「脾は生痰の源」といって、食べすぎ飲みすぎとなると痰湿ができて脾胃が弱くなります。甘いものを取りすぎると脾胃は弱くなります。プチ断食すると、排卵で良い卵子がとれます。「棗参宝(そうじんぼう)」は不妊に効果があります。棗参宝の大棗(たいそう)は中焦の脾胃を健やかにします。裕福な国は少子化で、アフリカなど貧しいところは人口爆発です。裕福な国は高カロリーで砂糖を取りすぎています。上焦の肺、中焦の脾胃、下焦の腎が水の代謝と関係しています。

第2部 生命の神秘 — 精子と卵子 —

医学博士 森山明宏

生命の神秘についてお話しさせていただきます。まず、産婦人科の領域では緊急帝王切開があります。分娩停止、胎児切迫仮死などの場合、緊急に経膈分娩をあきらめて緊急帝王切開に切り替えます。胎児切迫仮死とは、突然、赤ちゃんの心音が下がります。過去2年半の統計では男の子が多いです。生まれてきた段階で男のほうが弱いのです。

まず、受精はたくさん精子がたった一つの卵子を目指して競争します。精子は二千万から四千万です。以前は四千万だったのですが、草食系男子の増加は日本だけでなく、世界中で精子数の減少が見られて、WHOが急遽、正常値を下げました。

西宮神社の福男選びというのをご存知ですか？よく似ています。嫁さんのことをカミさんと言います。神社には鳥居があり、参道があり、本殿、お宮さんがあります。鳥居は女性の入り口ですね。参道は産道です。本殿・お宮さんは宮という漢字が使われる子宮ですね。毎年、福男選びで、男達が走っていき、最初に宮司さんに抱きついた人が福男になります。

もちろん2千万から4千万の精子の中で勝ち抜く精子は優秀です。精子はどれくらいで卵に到達するのをご存知ですか？排卵された卵は卵管膨大部でじつ

と待っています。イギリスで子宮をとる手術をする患者さんにお願いで、手術直前に性生活をしてもらい、子宮を摘出した後に顕微鏡で調べました。すると20〜30分で到達することがわかりました。妊娠可能な期間に排卵される卵は500個と言われています。10歳から50歳まで40年間です。思春期前には30万個の卵があり、30万個からのよりすぐりの良い卵が1個ずつ排卵されます。ひとつの卵が排卵されるのに、200日前から次の卵が決まっています。男性の精子は60日ですつづられます。

生まれたての赤ちゃんには100万から200万の卵があります。そこから、生は妊娠した女性はずでに孫を宿しています。女性が妊娠しておなかの子が女の子だった場合、もうすでに妊娠16〜20週ではおなかの女の子の卵巣には600〜700万個の卵が存在します。妊娠週数を経るにつれて最終的に出生時には100〜200万個に減少します。生下時の卵巣はわずか直径1mm程度なのに、その中に100〜200万個の卵があります。すでにおなかの中の赤ちゃんは600〜700万個の卵を持っています。だから孫まで何らかの形で影響力を持っています。

受精された精子が入ってきて、排卵された卵が卵管采にキャッチされます。キャッチできないと子宮外妊娠が起こります。片方の卵管がつぶれている場合、反対側の卵管采がとりに行くこともあります。両方の卵管が詰まっていれば体外受精しか無いわけですが、どちら側から排卵するのは精子は分からないわけですね。しかし、最近わかってきた事実では、子宮内膜は、右の卵巣から排卵して、右の卵管采がキャッチして、右の卵管膨大部に卵子がいる場合、子宮内膜が精子を右のほうに誘導するというのがわかってきました。子宮内膜が交通整理をしていることがわかってきました。1000の精子があるとすると、90対10ぐらいで排卵された卵のある側に向かうということがわかってきました。これは精子がアタマが良いわけではなく、女性の子宮が頭が良いわけです。こういうことを考えると、男性は

女性に勝てないと思ってしまう。

例えば、奥さんが先に亡くなったとき、「主人は5年以内以後を追う事が多いですが、ご主人が先に亡くなると、奥さんは20年ほど長生きします。男性は女性に勝てないです。さらにネイチャーという雑誌に去年載りましたが、排卵された卵はフェロモンを出しているようです。排卵された卵は精子を導くような物質を出しているようです。

西宮神社は最初に宮司さんに抱きついた人が福男ですが、精子の場合は最初に到達したのではなく、精子の頭からヒアルロニダーゼという酵素が分泌され、溶けたところから精子が入り込みます。

男は俊足ですが、女は神業です。男性は女性に勝てないというのがわたしの感想です。わたしの講演は以上です。

第3部 不妊症に役立つツボ療法

漢方の野崎薬局 野崎康弘
今日は野崎薬局でやっていることをお話させていただきます。例えば、痰湿をとる方法のひとつは温灸器です。

普通の舌の色は淡紅色・ピンク色です。ピンク色から白っぽい色となり、その上の舌苔が多くなると膩苔となります。このような舌は痰湿をもっています。そのような場合、邵氏温灸器を大椎に置きます。5分から10分すれば、舌の色はピンク色となります。相手にとって見えるのは大事です。理解しやすいです。大椎というのは陽気を全身に流すツボです。大椎が所属する督脈は子宮につながっています。

耳に温灸をすると、緊張した神経と疲れた肉体をのびやかに調整することができます。体と心を落ち着かせて、心地よい眠りに導きます。また、体の上下左右の平衡を保ち、陰陽のバランスを調えます。Bさんは治療中に眠ってしまわれ、治療後は症状が改善しただけでなく、とても気分がよいと言われていました。神闕は全身の経絡とつながっており気の調整において要となる所です。

中医学では、患者さんの訴える症状を緩和し、今後起こりうる病「未病」を察して予防のためのアドバイスや治療を加えるのが大切なことと考えます。

第4部

リピート率が上がるカウンセリング

子宝カウンセラーの会事務局長 柳田浩二
カウンセリングマニユアルに「初回のカウンセリングが半年間の来店を左右します」と書いています。会員の皆様はとても優しい方が多く、優しすぎる先生も多いと感じています。初回で全部言ってしまう先生も多いです。しかし、初回で全部言われている場合、2回目以降、話すことがなくなっていることもあります。このマニユアルでは、十二回に分けて、毎回、一つのタイトルをつけてストーリーにしています。映画と同じで、映画では予告編がありますが、一回のカウンセリングの後には予約を取ります。予約を取る際には、「いつでも良いですよ」ではなく、「この時間とこの時間とこの時間のどちらにされま

すか？」と指定します。
60分のカウンセリングの最初では、時候の挨拶のあと、左耳から温めます。右手でカルテを書いていただきます。必ずお客様を一人にする時間をつくり、放置します。お客様が安心して、お店の中をながめるとか、チラシを見る時間をつくります。そのために、自分でお茶を入れたりします。そこで、お客様が落ち着いたところで、お話しに入ります。漢方薬局に最初に若い女性のお客様が入る場合、お客様は「怖い。何を売られるんだろう」と思っています。そこで、お客様が落ち着く時間をつくります。お客さんと沈黙の時間を楽しみましょう。お客さんが話すのをジッと待っているというのも重要です。カウンセリング本編が40分です。わたしは食養生と生活習慣の改善しか話しません。西洋の病院と別に競争するわけではありません。過去に西洋の病院に行かれている方が漢方薬局に来て、西洋的なアドバイスを聞いたら、どのように思うかです。あな

たの体が悪いのではなく、生活習慣が悪いのですと伝えます。

二回目は基礎体温表の分析です。初回の電話で「もし基礎体温表をつけていらっしゃたら、持ってきてください」と伝えます。初回ではコピーをとるだけで、二回目に分析を伝えるといいます。二回目・三回目・四回目とすすむさいに、それぞれのテーマの最後に伝えるキーワードが書かれています。生理がはじまれば、ここから妊娠の準備がはじまっているですと伝えてください。足と手を触つてもらうて、手のほうが心臓に近いので温かい。足は冷たいですが、これが子宮の状態ですと伝え、手と足の温度を整えましょうと伝えます。

第5部 子宝カウンセリングとカッサ療法

中醫師 邵輝

お店の特徴を出す方法として耳の温灸をお勧めします。来ている患者さん全員に耳の温灸と大椎の温灸をしてください。自分のお店を強くしていきたい。ましよう。余裕があれば、お腹も温めます。耳の温灸は耳を柔らかくします。兎は緊張すると耳が立ちますね。耳は赤ちゃんが子宮の中でさかさまになった姿をしています。耳に温灸することで、全身がリラックスします。また、逆子など、安産のカウンセリングをこれからやっていきましょう。

年を取ると、子宮も固くなります。また、ストレスがあると体は固くなります。カッサは子宮のストレッチです。また、先生方は小指をこすってください。小指のこの部分は「後溪（こうけい）」というツボで背中の督脈とつながっています。また、「少沢（しやうたく）」と「至陰（しいん）」というツボに王不留行を貼ります。これは子宮を柔らかくする目的です。「少沢」はバスタップや母乳を出す有名なツボで、「至陰」は逆子のツボとして有名です。

次回 第十九回 子宝カウンセラーの会
日時：平成二十四年三月十一日(日)
10時—15時30分